

# 社会科(歴史的分野) 7年 年間指導計画

月	単元・題材	学習内容	時間
4	<p>ガイダンス</p> <p>・持続可能な社会の実現に向けて ～歴史に学ぶ～</p> <p>第1章 歴史へのとびら</p> <p>1節 歴史をとらえる見方・考え方</p> <p>1 時期や年代の表し方</p> <p>2 歴史の流れのとらえ方</p> <p>3 時代の特色のとらえ方</p> <p>2節 身近な地域の歴史</p> <p>1 テーマを決めて調査・考察しよう</p> <p>2 まとめと発表をしよう</p>	<p>・歴史的分野の学習を始めるにあたって、歴史を学習する意義について考える。</p> <p>・持続可能なよりよい社会の実現に向けて歴史を生かしていこうとする態度を身に付けるきっかけとする。</p> <p>1 年代の表し方や時代区分の意味や意義。</p> <p>2 年表などにまとめたりする。</p> <p>3 時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し、表現する。</p> <p>1 テーマの設定、調査、考察。</p> <p>2 まとめ、発表、ふり返りの方法。</p>	8
5	<p>第2章 古代までの日本</p> <p>1節 世界の古代文明と宗教のおこり</p> <p>1 人類の出現と進化</p> <p>2 古代文明のおこりと発展</p> <p>3 中国文明の発展</p> <p>4 ギリシャ・ローマの文明</p> <p>5 宗教のおこりと三大宗教</p>	<p>1 人類の出現、旧石器時代、新石器時代。</p> <p>2 文明のおこり、エジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明。</p> <p>3 中国文明の発生、秦の中国の統一、漢の成立。</p> <p>4 ギリシャの都市国家、ヘレニズム、ローマ帝国。</p> <p>5 宗教のおこり、仏教のおこり、キリスト教のおこり、イスラム教のおこり。</p>	6
5	<p>2節 日本列島の誕生と大陸との交流</p> <p>1 旧石器時代と縄文時代の暮らし</p> <p>2 弥生時代の暮らしと邪馬台国</p> <p>3 大王の時代</p>	<p>1 旧石器時代の暮らし、縄文時代の暮らし。</p> <p>2 弥生時代の始まり、国々の成立、邪馬台国。</p> <p>3 大和政権の発展、古墳時代の文化、中国・朝鮮半島との交流。</p>	4

6	<p>3節 古代国家の歩みと東アジア世界</p> <p>1 聖徳太子の政治改革</p> <p>2 東アジアの緊張と律令国家への歩み</p> <p>3 律令国家の成立と平城京</p> <p>4 奈良時代の人々の暮らし</p> <p>5 天平文化</p> <p>6 平安京と律令国家の変化</p> <p>7 摂関政治の時代</p> <p>8 国風文化</p>	<p>1 朝鮮半島の動乱と隋の中国統一、聖徳太子と蘇我氏、飛鳥文化</p> <p>2 唐の成立と東アジアの緊張、大化の改新、白村江の戦いと壬申の乱。</p> <p>3 大宝律令、平城京、地方の仕組み。</p> <p>4 人々の身分と負担、土地の私有と荘園。</p> <p>5 天平文化、奈良時代の仏教、歴史書と万葉集。</p> <p>6 平安京、律令国家の変化、新しい仏教の動き、東アジアの変化。</p> <p>7 藤原氏と摂関政治、新しい税と国司の変化。</p> <p>8 唐の滅亡と宋の商人、国風文化、浄土信仰。</p>	10
6   7	<p>第3章 中世の日本</p> <p>1節 武士の政権の成立</p> <p>1 武士の成長</p> <p>2 院政から武士の政権へ</p> <p>3 鎌倉幕府の成立と執権政治</p> <p>4 武士と民衆の生活</p> <p>5 鎌倉時代の文化と宗教</p>	<p>1 武士の登場、武士団の形成、荘園・公領での武士の役割。</p> <p>2 院政と武士、平清盛の政権。</p> <p>3 鎌倉幕府の始まり、執権政治。</p> <p>4 地頭の支配、武士の生活、農業と商業の発達。</p> <p>5 鎌倉文化、鎌倉仏教。</p>	6
1	<p>2節 ユーラシアの動きと 武士の政治の展開</p> <p>1 モンゴル帝国とユーラシア世界</p> <p>2 モンゴルの襲来</p> <p>3 南北朝の動乱と室町幕府</p> <p>4 東アジアとの交流</p> <p>5 産業の発達と民衆の生活</p> <p>6 応仁の乱と戦国大名</p> <p>7 室町文化とその広がり</p>	<p>1 遊牧民の生活、モンゴル帝国の拡大、ユーラシア世界の形成。</p> <p>2 二度の襲来、鎌倉幕府の滅亡。</p> <p>3 南北二つの朝廷、守護大名と地方の動き、室町幕府の支配の確立。</p> <p>4 日明貿易、朝鮮との貿易、琉球王国の成立、アイヌ民族の交易活動。</p> <p>5 農業の改良と手工業の発展、商業の発展と都市の成長、村の自治。</p> <p>6 応仁の乱、社会の変化と戦国大名の登場、戦国大名の支配の在り方。</p> <p>7 室町文化、民衆への文化の広がり。</p>	8

	第4章 近世の日本	1 中世のヨーロッパ、イスラム世界の拡大、十字軍。	
	1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一	2 ルネサンス、宗教改革、近世への移り変わり。	
	1 中世ヨーロッパとイスラム世界	3 大航海時代、アメリカ大陸の植民地化、オランダの台頭。	
	2 ルネサンスと宗教改革	4 鉄砲の伝来、キリスト教の伝来と広まり、南蛮貿易とキリシタン大名。	
1	3 ヨーロッパ世界の拡大	4 鉄砲の伝来、キリスト教の伝来と広まり、南蛮貿易とキリシタン大名。	
	4 ヨーロッパ人との出会い	5 織田信長の統一事業、豊臣秀吉の全国統一、宣教師の追放。	
2	5 織田信長・豊臣秀吉による統一事業	5 織田信長の統一事業、豊臣秀吉の全国統一、宣教師の追放。	
	6 兵農分離と秀吉の対外政策	6 太閤検地と刀狩、朝鮮侵略。	
	7 桃山文化	7 天下統一と豪壮な文化、芸能と生活文化の展開、南蛮文化。	
			8